

平成 30 年度 第 3 回 北海道代協教育委員会 議事録

日 時：平成 31 年 1 月 25 日（金）14:00～16:00

場 所：北海道代協 事務所

出席者：伊藤委員長、上島(札幌)、尾野(旭川)、根布(小樽代理)、古林(苫小牧)、
齊藤(千歳)、洞内(函館)、佐藤(釧路)

北海道代協より壽時副会長

欠席者：勘田(室蘭)、古川(帯広)

配布資料

- ・コンサルティングコース受講申込状況(全国版・北海道版)
- ・日本代協アカデミー チャンネルガイド
- ・日本代協アカデミー パンフレット
- ・平成 30 年度北海道代協総会資料の抜粋(教育委員会部分)

(進行) 伊藤委員長 (議事録) 上島 史博

1. 出席者の確認・資料の確認 出席 9 名、資料は上記の通り。
2. 伊藤委員長挨拶 欠席の場合は必ず代理を立てるように
3. 議事録作成者の指名 札幌支部上島委員を指名

【議事】

1. 日本代協教育委員会報告
 - ・トータルプランナーの更新勸奨は 123 名中 113 名更新済、10 名は廃業、死亡等合理的理由で更新せず。北海道代協は 100%更新完了した。
 - ・コンサルティングコース受講申込が全国的に見て北海道がスロースタートなので、何としても目標は達成しなければならない。
 - ・日本代協アカデミーがいよいよスタートする。今年度は各支部の教育委員会が中心となり情宣活動をしっかり実践し伝えきる。そのための事業計画をたて予算組も考える。
2. コンサルティングコース受講勸奨について
資料コンサルティングコース受講状況北海道版より各支部の委員より進捗確認し、各支部目標必達で北海道代協としても目標達成を全員でコミットした。
3. 日本代協アカデミー
 - ・2 月後半にかけて会員全員に案内メールを配信。
 - ・3～6 月の 4 か月は無料、7 月 1 日より本稼働で課金となる、詳細を資料ネットチャン

ネルガイドで確認。

- ・ 1 ID 年額 5,000 円（税別）、月払は年額 6,000 円位
- ・ 委員で YouTube を視聴

4. 新年交礼会公開講座の結果

- ・ 本来は教育委員会→現状は札幌支部と組織委員会で運営
- ・ 内容はそれなりに惹き付ける魅力に欠けていた。
- ・ 来年は 1 月 17 日ライフオート札幌で開催。一般の方々も呼べるような講師を今から検討し、教育委員会で運営したい。

5. 次年度の事業計画及び予算要求について

- ・ 平成 31 年度事業計画（案）
 1. 日本代協アカデミーの情宣
 2. 損害保険大学課程の受講者募集
 3. コンサルティングコースセミナー開催と運営
 4. 損害保険トータルプランナー更新勸奨と社会的認知度向上
 5. 公開講座の企画、開催、運営
- ・ 予算要求 日本代協アカデミーを全会員に情宣する為の予算は伊藤委員長に一任

6. その他

函館支部

- ・ 公開講座について 中々一般の方が来ない。会員のお客様への声掛けをしているが、やり方を考える。
- ・ 洞内委員が講師として「損害保険の上手な利用法と注意点」をテーマとして講演。消費者協会より、テーマを決められて 90 分間話す。

小樽支部

- ・ 出前講座について 高校などになると、スケジュールがいっぱいで、翌年の話とかでなければ厳しい。各支部で積極的に取り組んでほしい。

壽時副会長

- ・ 教育委員会は日本代協の柱である。
- ・ 日本代協アカデミー、トータルプランナーについて、改善点等を日本代協へ提案できる委員会であってほしい。

最後、伊藤委員長から、欠席の際は必ず代理を出すこと。2 月 15 日締め切りコンサルティングコース受講申込勸奨の各支部目標必達を再確認し、日本代協アカデミーの情宣も大きなミッションのひとつとなることを共有するよう挨拶があり終了した。

次回開催日

- ・ 日本代協アカデミーの今後のスケジュール確認後、次回開催日を案内することとした。
- 次回議事録作成者 ・ 斉藤（千歳）